

帝京大学大学院公衆衛生学研究所

第4回 ハーバード特別講義

Harvard Special Session 2015

2015年1月 開催

帝京大学は、1993年のハーバード大学との学術提携以来、学生・教員の交流、国際共同シンポジウム等を通じて、わが国の公衆衛生学の発展に寄与して参りました。ハーバード特別講義はその活動の一環であり、2012年1月の開講時には、ハーバード大学より各分野の世界的権威である教授陣5名をお招きし、その後は英国ケンブリッジ大学から Peter Baxter 先生、ダラム大学から David Hunter 教授、疫学の世界的権威である Kenneth Rothman 先生もお招きしました。毎年、国内外より延べ100名近い受講生が参加しており、貴重な国際交流の場として注目を集めております。

そして、2015年1月から開催される**第4回ハーバード特別講義**では、英国オックスフォード大学より Martin Burton 先生(英国コ克蘭センター理事)と Andrew Farmery 先生をお迎えする予定です。疫学・生物統計のみならず、社会疫学・行動科学、保健行政、医療経営管理、国際保健、環境保健・産業保健といった各分野の海外最新事情や最先端知識に触れる絶好の機会になると考えております。日ごろ様々な立場で公衆衛生上の諸課題に取り組まれている方々の多くのご参加を心よりお待ちしております。

10月出願受付開始

(詳しくは ⇒ <http://harvardspecialsession.web.fc2.com/index.html>)

開講科目	講師	開講日	講義室
Health Policy Management and Clinical Epidemiology*	Martin Burton Andrew Farmery	1月22日-25日	板橋キャンパス大学棟本館
Biostatistics	Marcello Pagano	1月13日-16日	
Behavioral Science /Social Epidemiology	Ichiro Kawachi	1月13日-16日	
Environmental / Occupational Health	David Christiani	1月8日-11日	

※全8コマ(90分/コマ)で構成されており、4日間(2コマ/日)で終了します。HPM&CE*は全16コマ(90分/コマ)を4日間(4コマ/日)で終了。

※科目履修等プログラムで受講の場合は最終日が試験日となります。

※講義終了ごとに日本人教員による解説(補講)が行われます。

※シラバスや出願書類は10月公開予定です。



Martin Burton
オックスフォード大学
英国コ克蘭センター理事



Andrew Farmery
オックスフォード大学
主任研究員



Marcello Pagano
ハーバード公衆衛生大学院
生物統計学・教授



Ichiro Kawachi
ハーバード公衆衛生大学院
社会疫学学科長・教授



David Christiani
ハーバード公衆衛生大学院
環境保健学・教授

各種問い合わせに関しては下記まで

帝京大学公衆衛生学研究所 事務部教務課 03-3964-3294(直通) tsphgakui@med.teikyo-u.ac.jp